

各 位

長野県伊那市西箕輪 2148 番地 188
 株式会社イナリサーチ
 代表取締役社長 中川 賢司
 (コード番号: 2176)

問い合わせ先: 執行役員 管理部門担当 野竹 文彦
 電話番号 0265(72)6616

第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した2022年3月期第2四半期業績予想及び2022年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,530	百万円 12	百万円 0	百万円 0	円 銭 -
今回修正予想(B)	1,575	121	113	89	29.68
増減額(B-A)	45	109	113	89	
増減率(%)	3.0	878.0	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	1,434	90	75	72	24.26

(2) 2022年3月期通期業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,200	百万円 151	百万円 124	百万円 106	円 銭 35.41
今回修正予想(B)	3,278	228	195	160	53.35
増減額(B-A)	78	76	70	53	
増減率(%)	2.4	50.7	56.1	50.6	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	2,929	205	177	232	77.61

(3) 修正の理由

① 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

受託試験事業において、第3四半期以降に売上がずれ込む試験を最小限に抑制できたこと、海外代理店事業など新規事業が伸長したこと、環境事業においてメンテナンス等を着実に売り上げたことにより、売上高が前回予想を上回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益、四半期純利益については、受託試験事業において、売上が予想より増加したこと、前期に引き続き受注が好調で施設稼働率が高い水準で推移し、当初想定より原価が改善したこと、環境事業においても想定以上の利益を上げたことにより、前回予想を上回る見通しとなりました。

②通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

受託試験事業において、原油価格高騰による光熱費の増加や試験原材料費の値上がりが見込まれ、第2四半期累計期間に比べ若干保守的な予想をせざるを得ないものの、引き続き受注が堅調に推移し高稼働率が継続すること、海外からの受注増により売上時期が平準化され、第4四半期における期ずれリスクが緩和されていること、販売費の発生が当初予想より抑制されること、環境事業が計画通りの利益を確保する見込みであることから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について、いずれも前回予想を上回る見通しとなりました。

[業績予想に関する注意]

上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上